



2022年度環境経営レポート

対象期間：2022年5月1日～2023年4月30日

小さな会社の小さな組織、されどこの地球を大切に想う私たちの環境への活動を報告します！

目次

1. 表紙
2. 環境経営方針
3. 組織の概要
4. 認証・登録の対象組織、許可登録の内容
6. 実施体制の構築
7. 主な環境負荷の実績、環境経営目標及びその実績
9. 環境活動の取組対象と評価
14. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
15. 代表者による全体の評価と見し・指示
16. 環境活動の紹介(SDGs・BCPへの取組)

■作成日：2023年5月10日



産業廃棄物収集運搬及び環境コンサルタント
株式会社ブリッジスケイ

大阪市西区京セラドーム大阪の風景

ご挨拶

株式会社ブリッジスケイは、産業廃棄物収集運搬及び環境コンサルタント業務を通し、廃棄物の適正処理と3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進します。また、二酸化炭素削減を活動の目的として、年度毎に目標を定め、全従業員が計画を持って実施、実行します。更に、廃棄物処理法を遵守すると共に活動地域への環境保全活動に積極的に参画し、これまでに蓄積した経験を提供します。

環境経営理念

株式会社ブリッジスケイは、環境保全活動が私たちの共通の使命であることを認識し、産業廃棄物の再資源化を推進し、環境負荷の低減を図るため、全社一丸となって自主的、積極的に環境保全活動に取り組みます。また、EA21の普及促進を図り、国の課題でもあるカーボンニュートラルやSDGsに取り組めます。



環境経営方針

1. 環境経営方針は、全従業員に周知する。
2. 環境法規制等などの遵守
環境法規制等を遵守し、従業員一同環境保全に努めます。
3. 環境負荷の軽減・省資源の推進
産業廃棄物の収集運搬業務を行うにあたり、廃棄物の再資源化の推進、燃料使用量の削減、CO2排出量の削減に努力し、省エネルギーを推進します。更に、水資源の節水及び環境汚染の予防・継続的な改善を推進します。また、カーボンニュートラルを推進するため環境コンサルティングを更に促進します。
4. 環境経営の定期的改善
環境経営方針、環境経営目標を定め、環境経営計画を策定し、継続的な推進を図ります。また、環境経営は、社会情勢を考慮し、見直しを行います。
5. 社会貢献を推進します
事務所周辺や地域の清掃活動に積極的に参加します。
6. 情報の公開
この環境経営方針は、一般に公開し、理解・普及に努めます。

制定日:2012年5月1日
改定日:2021年5月1日

株式会社ブリッジスケイ
代表取締役 荒神 龍彦



- ◆名称及び代表者名 株式会社ブリッジスケイ 代表取締役 荒神 龍彦
- ◆所在地 本社(登記のみ):大阪市港区市岡2丁目1番28号
営業所:大阪市大正区南恩加島6丁目17番12号
駐車場兼倉庫:大阪市大正区小林西1丁目4番6号
- ◆創立年月日 平成18年5月29日(創業:平成16年10月1日)
- ◆事業年度 5月1日~4月30日
- ◆資本金 300万円
- ◆従業員数 5名
- ◆環境管理責任者 荒神 龍彦
- ◆担当者 総務部:竹田 裕香 営業部:篠原 慶三
- ◆事業内容 産業廃棄物収集運搬及び環境コンサルタント

売上高及び産業廃棄物収集運搬量

	売上高(万円)	収集運搬量(t)
2020年度	6,500	442.2
2021年度	6,500	394.9
2022年度	6,000	390.0

事業の規模

	本社	営業所	駐車場兼倉庫
従業員	無人	5名	無人
延床面積	120㎡	30.6㎡	78㎡

車両台数

車種	台数	車種	台数
4Tバキューム	1	軽貨物	1
4T車トラック	1	営業車	1



認証・登録の対象組織

- ◆登録組織名 株式会社ブリッジスケイ
- ◆関連事業所 本社
大阪市港区市岡2丁目1番28号
- 営業所
大阪市大正区南恩加島6丁目17番12号
Tel:06-4394-1444 Fax:06-4394-1445
- 駐車場兼倉庫
大阪市大正区小林西1丁目4番6号



- ◆活動 産業廃棄物収集運搬及び環境コンサルタント

許可・登録の内容



◆産業廃棄物収集運搬許可内容

種類	発行者	許可番号 許可取得年月日	優良取得年月日 許可有効年月日
産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)	大阪府	第02700142958号 平成20年7月18日	平成30年7月18日 令和7年7月17日
特別管理産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)		第02750142958号 平成20年7月18日	平成30年7月18日 令和7年7月17日
産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)	兵庫県	第02803142958号 平成20年8月12日	平成30年8月12日 令和7年8月11日
特別管理産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)		第02853142958号 平成23年9月13日	平成28年9月13日 令和5年9月12日
産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)	京都府	第02600142958号 平成23年9月20日	平成28年9月20日 令和5年9月19日
特別管理産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)		第02650142958号 平成23年9月20日	平成28年9月20日 令和5年9月19日
産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)	和歌山県	第03000142958号 平成25年7月24日	平成30年7月24日 令和7年7月23日
特別管理産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)		第03050142958号 平成25年7月24日	平成30年7月24日 令和7年7月23日
産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)	広島県	第03400142958号 平成21年7月9日	平成31年3月5日 令和8年3月4日
特別管理産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)		第03450142958号 平成21年7月9日	平成31年3月5日 令和8年3月4日
産業廃棄物 収集運搬業(優良認定)	鳥取県	第03101142958号 平成20年7月7日	平成30年7月7日 令和7年7月6日



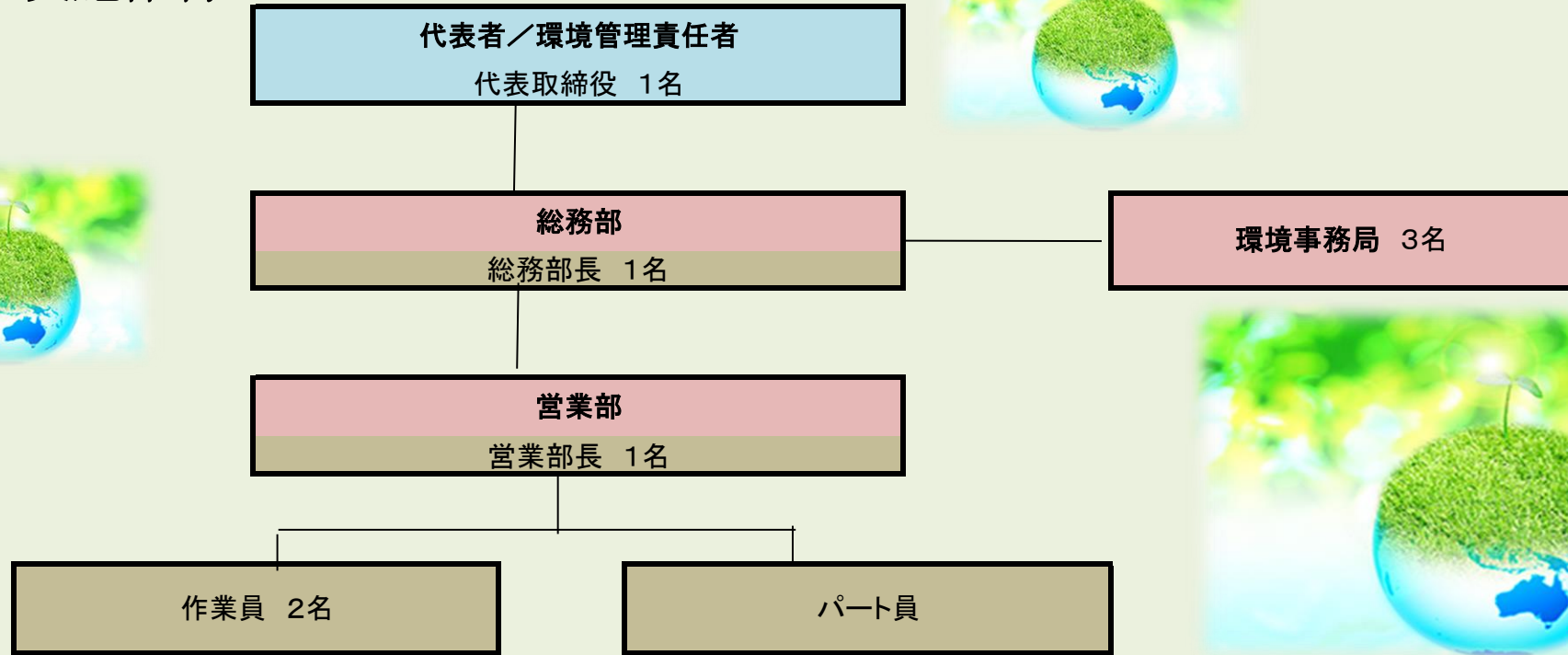
美しい自然、私たちは守りたい

◆産業廃棄物収集運搬取得品目(積替え保管は含まない)

	品 目	大 阪 府	兵 庫 県	京 都 府	和 歌 山 県	広 島 県	鳥 取 県
産業廃棄物	汚泥	●	●*	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●*	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●*	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●*	●*	●*	●*	●	●
	木くず	●	●	●	●	●	●
	紙くず		●	●	●	●	●
	繊維くず		●	●	●	●	
	金属くず	●	●	●	●		●
	動植物性残さ	●	●	●	●	●	
	ガラスくず	●*	●*	●*			
	ゴムくず				●		
	がれき類		●*	●*	●*		●
	石綿含有廃棄物	●	●	●	●		
	産業特別管理廃棄物	汚泥	●	●	●	●	●
廃油		●	●	●	●	●	
廃酸		●	●	●	●	●	
廃アルカリ		●	●	●	●	●	
感染性産業廃棄物		●	●	●	●	●	
廃石綿等		●	●	●	●	●	

*の印は、水銀含有ばいじん等含む *の印は、石綿含有産業廃棄物を含む

組織図／実施体制



役割・責任・権限

- 代表者 (代表取締役)**
- ・環境経営に関する統括責任
 - ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等を準備
 - ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知
 - ・代表者による全体の評価と見直しを実施
- 環境管理責任者**
- ・環境経営目標・環境経営計画書の作成・確認・承認と実施状態の評価
 - ・環境経営レポートの作成・確認・承認
 - ・環境経営システムの構築、実施、管理
 - ・環境関連法規などの取りまとめ表を承認
 - ・環境への負荷及び取組の自己チェック記録の作成・確認・承認
 - ・外部からの苦情や要望結果の受付
 - ・緊急事態の想定及び対策の作成、訓練の実施
 - ・問題点の是正処置及び予防処置の対応

役割・責任・権限

- 環境事務局**
- ・環境管理責任者の補佐、EA21推進事務局
 - ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施
 - ・環境目標、環境活動計画書原案の作成
 - ・環境活動の実績集計
 - ・環境関連法規等取りまとめ表の作成
 - ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
 - ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
 - ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
- 全従業員**
- ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
 - ・各人の役割と取組の実施
 - ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

主な環境負荷の実績

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	10,875	10,786	10,040	9,321
電力使用量	kWh	3,737	3,840	3,462	3,844
電力CO ₂ 換算量	kg-CO ₂	1,188	1,221	1,100	1,222
原単位(使用量/運搬量)	kg-CO ₂ /t	3.31	2.76	2.79	3.13
自動車燃料使用量	ℓ	3,882	3,828	3,577	3,233
自動車燃料CO ₂ 換算量	kg-CO ₂	9,609	9,565	8,939	8,099
原単位(使用量/運搬量)	kg-CO ₂ /t	26.7	21.6	22.6	20.8
産業廃棄物運搬量	t	359.4	442.2	394.9	390.0
廃棄物排出量・水道使用量					
一般廃棄物排出量	kg	34.5	32.0	20.0	18.0
産業廃棄物排出量	kg	66.5	64.0	13.0	13.0
水道水使用量	m ³	59.0	58.0	57.0	56.0

電力の二酸化炭素排出係数は、関西電力2019年の調整後排出係数0.318kg-CO₂/kWhを使用する。

* 二酸化炭素排出量は、昨年度より7.3%削減しました。これは、木材にして51.3本に当たります。



環境経営目標及びその実績

項目	達成しました！	達成できませんでした		評価	2023年度 目標
	2017年度～2019年度 平均値を基準	2022年度 目標	実績		
電力の二酸化炭素排出量 原単位(kg-CO ₂ /t)	3.31	3.21	3.13	103%達成	3.18
自動車燃料の二酸化炭素排出量 原単位(kg-CO ₂ /t)	24.5	23.8	20.8	114%達成	23.5
産業廃棄物運搬量(t)	377.9	390.0			

廃棄物排出量

一般廃棄物排出量(kg)	35.5	33.37	18.00	185%達成	32.66
		94%			92%
産業廃棄物排出量(kg)	65.7	61.72	13.00	474%達成	60.41
		94%			92%

水道水使用量(m ³)	59.5	57.7	56.0	103%達成	57.1
		97%			96%
廃油の販売促進(ℓ)	106,233	112,607	102,500	未達成	113,669
		106%			107%
社会貢献推進(回)	3回/月	4回	5回	達成	5回以上
EA21コンサルティングの促進	4回/年	5回	7回	達成	5回以上

* (%)は、基準年度比を示します。



事務所内緑がいっぱい！




こまめな分別
大切です。

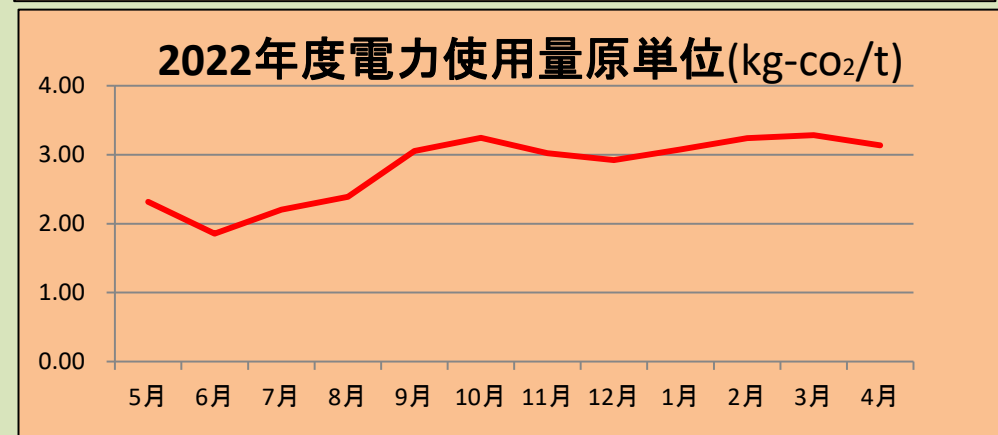
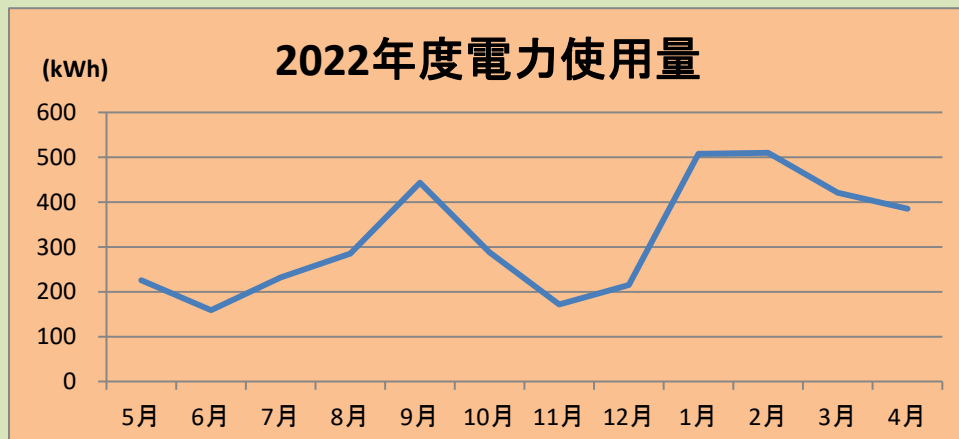
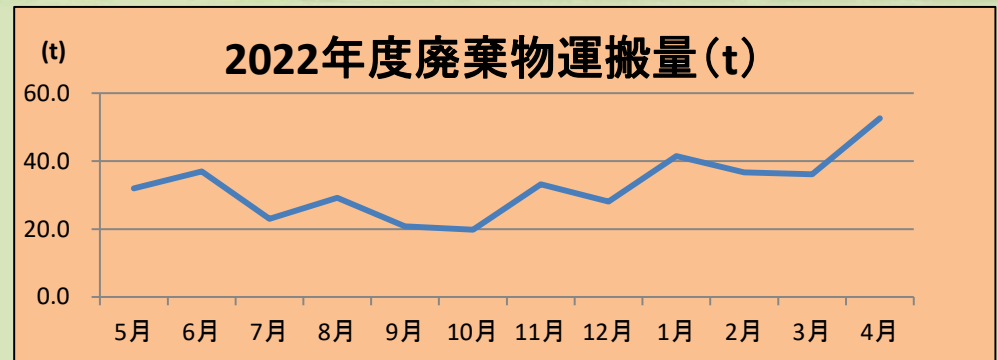


近辺掃除は当たり前。
商売繁盛の鉄則です。

環境経営活動の取組計画と評価

電力による二酸化炭素排出量の削減

取組計画	達成状況
使用頻度の低い照明は消灯 終業時主電源を切る 服装による体温調節 残業ゼロ運動	目標 3.21kg-CO₂/t  実績 3.13kg-CO₂/t




評価(結果と今後の方向)

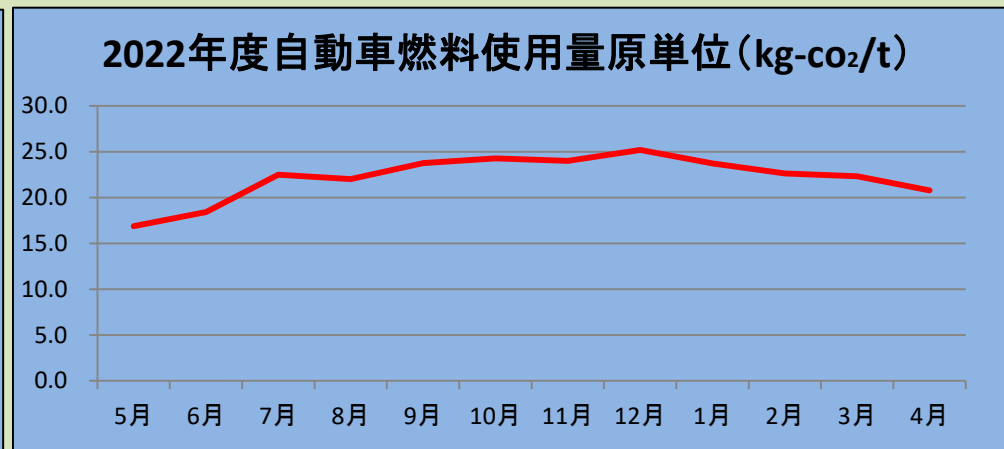
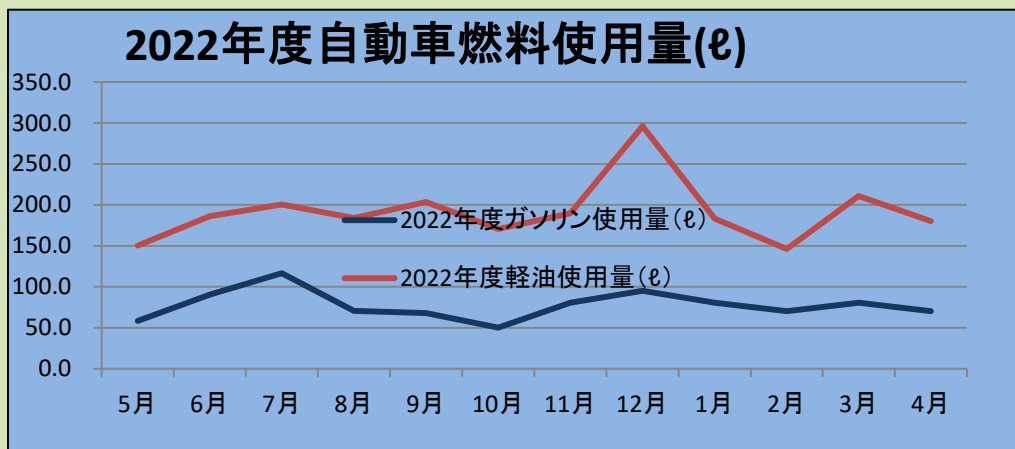
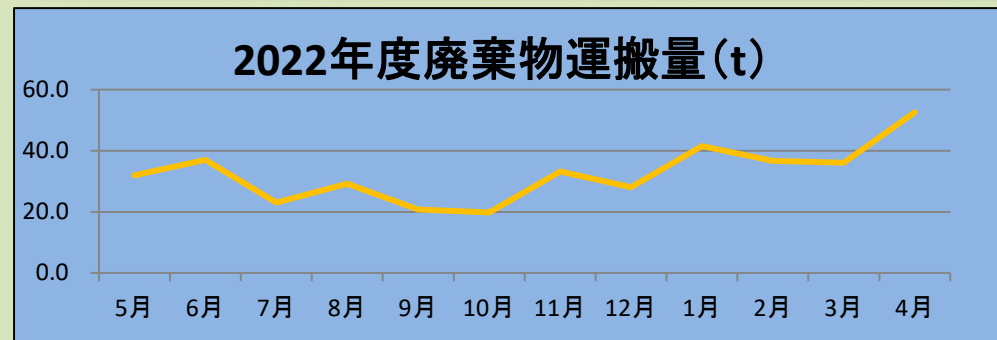
電力量使用については、各月の目標は達成しています。
 エアコンは省エネタイプに更新を予定。クールビズやウォームビズを行います。
 残業ゼロ運動を昨年に引き続き実施していることで良い結果を得ています。

総務部長 竹田 裕香



自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減

取組計画	達成状況
エコドライブの励行 効率的な運行計画 車両整備の励行 適正な積載量	目標 23.8kg-co ₂ /t  実績 20.8kg-co ₂ /t



評価(結果と今後の方向)

取組計画については、効率的な走行ができたと思います。
 燃料使用量については、運搬量が昨年度より減少しました。
 更に効率の良い運行計画が良い結果を得たように思います。
 今後も今年度同様に実施します。


営業部長 篠原 慶三




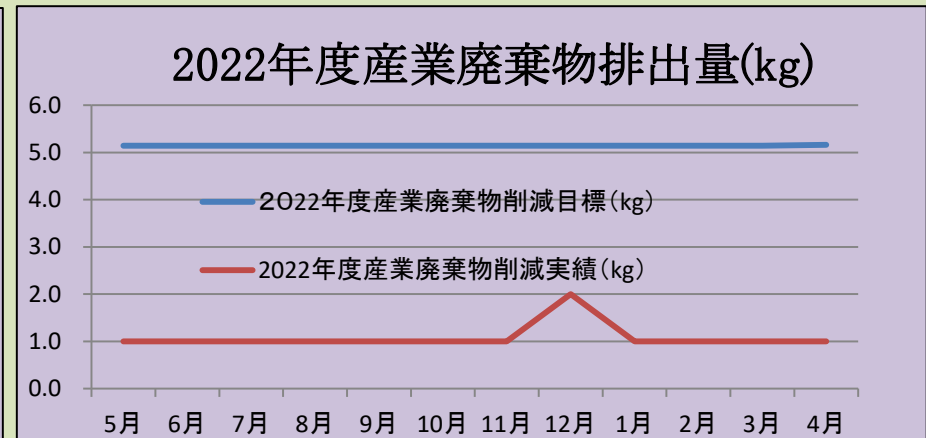
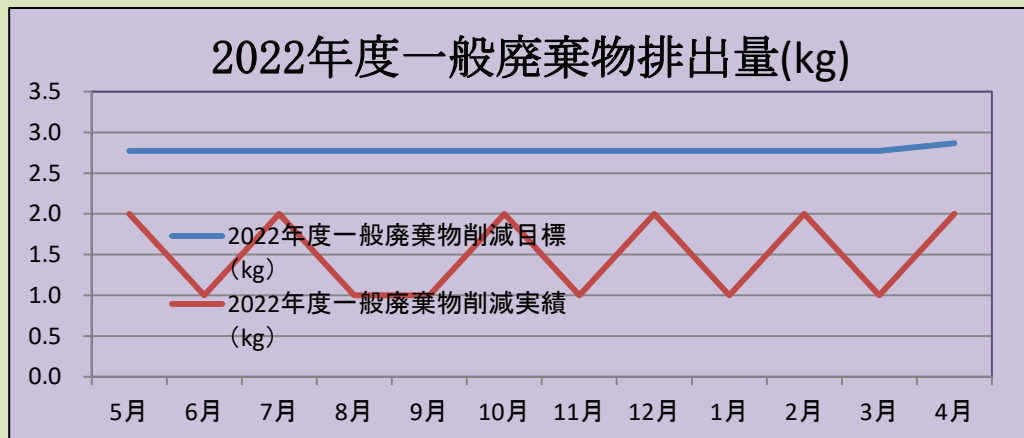


一般廃棄物の削減

産業廃棄物の削減

取組計画	達成状況
コピー紙の両面使用 文書の電子化 使い捨て製品の使用の制限 使用済用紙の使用	目標 33.37kg  実績 18.0kg

取組計画	達成状況
簡易包装の商品を購入 マイバッグ等の利用促進 使い捨て製品の使用の制限 廃棄物の分別の徹底	目標 61.72kg  実績 13.0kg



評価(結果と今後の方向)

一般廃棄物については、徹底した分別が日常的にされており、排出量も把握していることで確実に削減がされています。社内、社外の書類作成に電子化を推進していることで、かなりの書類はペーパーレス化されました。今後は、既存の書類のデータ化を徐々に進めていき、紙資料を削減したいと考えます。

総務部長 竹田 裕香

11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任つかう責任



評価(結果と今後の方向)

産業廃棄物については、徹底した分別が行われています。その結果80%削減に成功し目標を達成しています。プラスチックの公害問題がある中、当社でもマイバックの使用を推進しています。購入の際には、簡易包装商品を選択するよう心掛けていけばもっと削減に効果が出ると考えます。

総務部長 竹田 裕香

11 住み続けられるまちづくりを

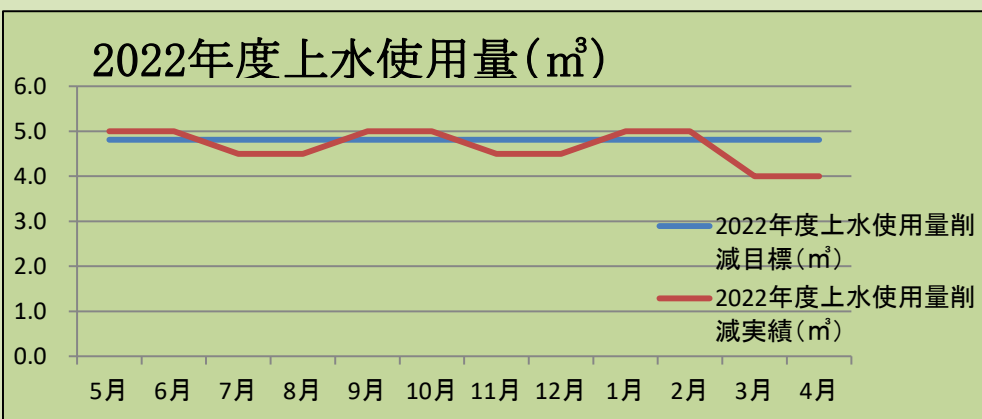


12 つくる責任つかう責任



水道水の削減

取組計画	達成状況
水量、水圧の調整 節水の励行 まとめ洗いの励行 洗車を最小限に留める	目標 57.7m ³  達成 実績 56.0m ³




評価(結果と今後の方向)

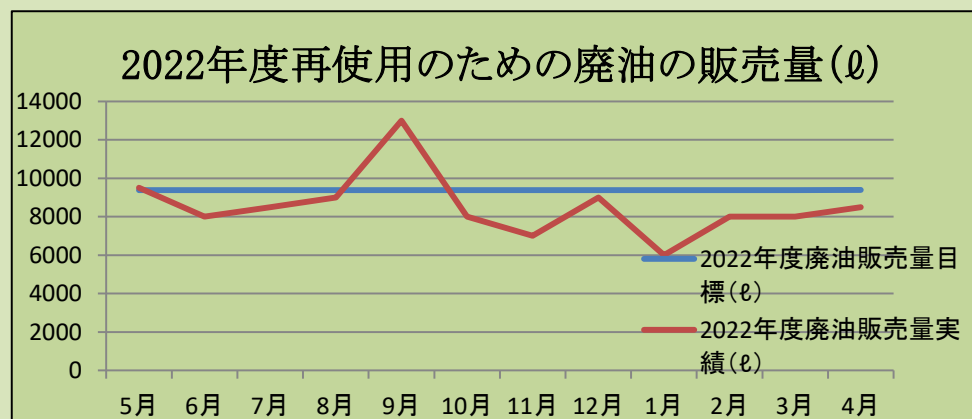
上水使用量については、目標を達成しています。
作業車の洗車は十分に気を付けて行っています。
洗濯物はまとめ洗いを実行しています。
今後も達成手段に気を付けながら行っていきます。
営業部長 篠原 慶三

6 安全な水とトイレ
を世界中に



再使用のための廃油の販売

取組計画	達成状況
廃棄物と有価物の分別 仕入れ先の拡充 販売先の確立 品質の向上	目標 112,607ℓ  未達成 実績 102,500ℓ



評価(結果と今後の方向)

再生用の廃油の仕入れについては、昨年同様、
減少傾向にあります。
今年度は、エネルギー不足とあり、廃油排出量が減少し、
買取単価も高騰しつつあります。協力会社と共に
対応を考えていきます。 営業部長 篠原 慶三

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



社会貢献

取組計画	達成状況
近隣の路上清掃 社内・社外の緑化促進 町内とのコミュニケーション 地産地消への意識向上	目標 4回以上/月の清掃 達成 実績 5回/月の清掃



ハイブリッド車に更新！！
エコドライブ実践中！！

評価(結果と今後の方向)

事務所近辺の清掃は近所の方々との情報交換のようなもの。
 コロナの影響で皆さんマスク姿笑顔が見えないのは残念です。
 大正区で30数年暮らしていますが大好きな町です。
 今後とも町内会での環境活動を提案していきます。 社長














省エネ基準適合機器



アルミ箔を巻いて照度アップ！



環境関連法規等の遵守評価

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	評価	SDGsの取組
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物収集運搬に係る法律 委託契約書は書面で行う(二者契約) ・マニフェストの受領等 	遵守	 
道路交通法	<ul style="list-style-type: none"> 中型車以上の運転免許の取得、アルコールチェック、積載物の制限及び管理 	遵守	
NOx・PM法	<ul style="list-style-type: none"> 自動車の排ガス規制 	遵守	 
自動車リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 廃車時等のリサイクル義務 	遵守	
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> エアコン、テレビ、冷蔵庫などの廃棄時の再商品化等に必要なリサイクル料の支払、適正廃棄 	遵守	
土壌汚染対策法	<ul style="list-style-type: none"> 土壌の特定有害物質による汚染状況の把握及び人の健康に係る被害の防止 	遵守	
労働安全衛生法	<ul style="list-style-type: none"> 石綿等の取扱は資格を取得者が管理し、労働災害を防止する 労働者に対し厚生労働省法令により健康診断を行うこと 	遵守	
	<ul style="list-style-type: none"> 安全な作業を遂行する為、作業中の労働者を直接指導又は監督する者を置く 	遵守	
古物商	<ul style="list-style-type: none"> 古物の売買及び輸出 	遵守	

環境関連法規等の遵守評価の結果: 遵守されていました。過去3年間において、違反、訴訟等はありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し・指示

今年度は、想像を超える円安が続き製造関係に大きな打撃を与えた。当社の顧客先もそのため製造が落ち込み売り上げも下がる影響が出た。

コロナもウイズコロナ生活が定着しつつあり、通常生活になり始めたが仕事スタイルも変化し、エネルギー削減方法も変化している。効率的な活動を行うことに心がけて行く。

環境経営方針、環境経営目標・環境経営計画、実施体制に変更はありません。

2023年4月30日

代表取締役 荒神 龍彦



環境活動の紹介



私たちのポリシー

株式会社ブリッジスケイは、創立以来、お客様の立場に立って産業廃棄物の削減とリサイクルをテーマに業務を行ってきました。業務の範囲は、廃棄物が発生する様々な業務に私たちは出向いていきます。更に、SDGsに取り組み、環境保全活動を推進していきます。

2021年度CO2削減・プラスチック削減コンペで優良賞！

コロナ禍での暗いムードの中、なにわエコ会議2021年度CO2削減・プラスチック削減コンペで優良賞を頂きました。大変光栄なことで社内が一気に明るくなりました。私たちのエコアクション21の地道な活動が評価されたことに大変な喜びです。少人数の小さな会社ですが一人一人の役目をしっかり果たして行った成果と改めて自信を得ることができました。当社社長曰く「従業員5人の活動だが家族を入れれば10人、20人に広がる活動になります。継続して行いましょう。」の思いです。

EA21 環境事務局

産業廃棄物の収集運搬業務

お客様からお預かりした廃棄物を的確に処理工場へ搬送します。収集運搬範囲も近畿圏一円(大阪府・兵庫県・京都府和歌山県)の産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の運搬が可能です。県外に置いては、広島県・鳥取県と許可取得しており素早い対応をモットーとしています。全ての県での「優良認定」を得ております。



アスベスト、ダイオキシンの調査、除去

当社の専門協力会社とともに、対応にあたります。アスベスト、ダイオキシンによる人体暴露は大変な健康被害です。早急に除去し安全な生活ができるようにしなければなりません。私たちは、アスベスト、ダイオキシンの恐れのある場所の検査、調査も行います。



工場、店舗等の清掃業務

ガソリンスタンドの油水分離槽の定期清掃、危険物貯蔵所等のタンク清掃等、廃棄物の発生を伴う業務を行っております。危険作業にあたっては、作業資格を取得し、安全で事故災害の無い業務に心掛けていきます。



土壌汚染調査、土壌改良工事

工場等の跡地の使用に関して、その敷地が汚染されていないか調査し、汚染状況を把握し汚染工事を行います。調査にあたり当社資格者、協力会社と様々な対応策を提案していきます。



廃棄物の削減、処理会社の選定の提案

当社と信頼関係にある協力処理会社の紹介を行います。お客様から排出される廃棄物の性状、種類等を細かく把握し、徹底したリサイクル処理を前提に処理会社の選定を行います。また、排出事業者様の現場に出向き、廃棄物の分別、減容、削減を提案して行きます。



EA21、廃掃法など勉強会を開催

産業廃棄物収集運搬業者、中間処理業者のスタッフの方々を集め不定期ながら勉強会を開催しています。様々な意見を交えながら効率的な運用を行う事を目的に活発な意見交換を行います。

資格取得で安全作業を推進しています

従業員教育の一環として作業に係る資格取得の為、研修、講習等に参加しております。また、環境教育セミナーや組合組織団体によるセミナー等にも参加しております。

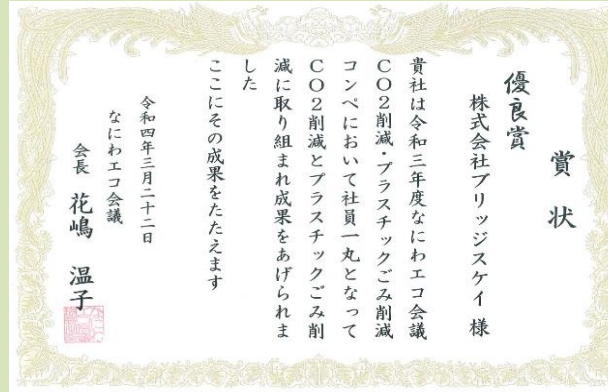


資格名称	内容	取得人数
危険物取扱者(乙4)	廃油等の危険物の取扱を行う	2
有機溶剤作業主任者	シンナー等の使用取扱を指導する	2
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	酸欠の恐れのある現場の指導	2
石綿作業主任者	アスベストの取扱方法の指導	1
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	特定化学物質を取り扱う現場での指導及び監視	1
足場組立て作業主任者	高所及び足場組立時の指導	1
職長・安全衛生責任者	安全作業を行うための指導	1
土壌環境リスク管理者	汚染土壌の調査・指導	1
防火管理者	防火管理の責任者	1
古物商	非鉄・金属の売買及び貿易	1
PCB廃棄物の収集運搬業作業	PCBの取扱	1
2級建設機械施工技士	建設機械工事の監督	1
環境カウンセラー	環境省に基づく人材適合者	1
エコアクション21 サポーター	EA21の普及推進に取り組む者	1
エコアクション21 審査員	EA21の認証審査	1

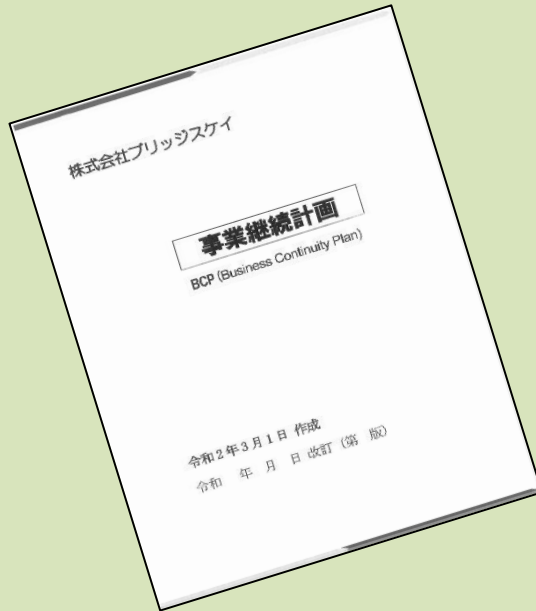


2021年度CO2削減・プラスチック削減コンペで優良賞！

この度、大変名誉な賞を頂きました。「優良賞」です。
なにわエコ会議主催で行われた授賞式の様子です。
全従業員5名の小さな組織の会社ですが、コツコツ真面目に環境と向き合えば認めていただけることが分かりました。
これを励みに皆で頑張ります。
今回は、優秀賞、大賞を目指してチャレンジです。
ありがとうございました。



前の列、右端が当社社長です！！！！



事業継続計画 第1版発行 BCP(Business Continuity Plan)

1. BCPの基本方針
 2. 被害想定
 3. 対策
 4. 事前対策の検討
 5. 緊急時の体制
 6. BPCの従業員への教育、定着
 7. BPCの見直し
- 以上からなる11ページの計画書です。

編集後記

2022年度環境経営レポートを最後までお読みいただきありがとうございました。
2023年、新型コロナウイルスの感染はようやく落ち着きを取り戻そうとしています。ウイズコロナ社会が出来つつあります。
コロナと付き合いながら業務を進める体制づくりが重要です。
早く穏やかな暮らしが戻ることを切に祈るばかりです。

次回の発行は、2024年5月30日です。お楽しみに！